

# 部門の登録と変更について

## 1. 新しく部門を登録する操作

- 初期設定メニュー ⇒ 部門登録 に進みます。
- 最初に“ひな型科目”の選択を行ってください。  
ひな型科目については、後で説明します。
- 登録したい部門数を増やしたい場合は“部門の新規追加”ボタンを押して追加してください。

ひな型科目の選択

☒ 貸借型 (前期繰越金が収入の部に入る)

☐ 報告型 (前期繰越金が収支差額の後に入る)

部門の新規追加

| code | 部門の名称 | 部門区分 | 入力区分=1 |
|------|-------|------|--------|
| 1    |       |      |        |
| 2    |       |      |        |
| 3    |       |      |        |
| 4    |       |      |        |
| 5    |       |      |        |
| 6    |       |      |        |
| 7    |       |      |        |
| 8    |       |      |        |
| 9    |       |      |        |
| 10   |       |      |        |

【部門区分】  
上位階層 1  
下位階層 2~4

【入力区分】  
入力を行う部門のみに1を入れてください。

(設定例1)

| 部門   | 入力 |
|------|----|
| 一般会計 | 1  |
| 救済会計 | 1  |

(設定例2)

| 部門   | 入力 |
|------|----|
| 組合活動 | 1  |
| ○○○  | 2  |
| △△△  | 2  |
| 収益事業 | 1  |
| 会館運営 | 2  |
| 駐車場  | 2  |

- 部門区分と入力区分について

|      |                                                                                               |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 部門区分 | 最大4階層までの集計が出来ます。<br><div>【部門区分】<br/>上位階層 1<br/>下位階層 2~4</div><br>層集計を行わない場合は、部門区分は“1”としてください。 |
| 入力区分 | 仕訳入力をする部門には「1」を入れてください。                                                                       |

具体的には次の設定例を見てください。

## 2. 部門の設定例

### 階層集計が不要な場合

- 部門区分と入力区分には”1”を入れてください。

| code | 部門の名称  | 部門区分 | 入力区分=1 | ▲ |
|------|--------|------|--------|---|
| 1    | 一般会計   | 1    | 1      |   |
| 2    | 〇〇運営会計 | 1    | 1      |   |
| 3    | 売店会計   | 1    | 1      |   |
| 4    |        |      |        |   |
| 5    |        |      |        |   |

### 階層集計が必要な場合

- 部門区分2が部門区分1に小計されます。
- 部門区分”1”は下位部門の合計になります

| code | 部門の名称    | 部門区分 | 入力区分=1 | ▲ |
|------|----------|------|--------|---|
| 1    | 後援会活動会計  | 1    |        |   |
| 2    | スポーツ振興会計 | 2    | 1      |   |
| 3    | 文化交流支援会計 | 2    | 1      |   |
| 4    | 収益事業会計   | 1    |        |   |
| 5    | 売店運営会計   | 2    | 1      |   |
| 6    |          |      |        |   |

- 階層集計は最大4階層まで設定できます。  
部門区分4の合計は3に、3の合計は2に、2の合計は1に、  
1の合計は総合計になります。

### 部門の設定が終わったら

- 部門の設定が終わったら、ひな型科目の選択と部門名称や部門区分入力区分を確認して間違いがなければ実行ボタンを押してください。
- 確認表示の後に、勘定科目の設定画面に変わります。

### 3. ひな型科目について

- 決算書の形式の選択

ひな形科目の選択

- ☒ 貸借型（前期繰越金が収入の部に入る）
- ☐ 報告型（前期繰越金が収支差額の後に入る）

- 貸借型は前期繰越金が収入の部に入ります。

| 勘定科目              | 予算(A) | 決算(B) | 増減(A)-(B) | 備考 |
|-------------------|-------|-------|-----------|----|
| I. 収入の部           |       |       |           |    |
| 会費収入              |       | 1,000 | -1,000    |    |
| 会費収入              |       | 1,000 | -1,000    |    |
| 当年度収入合計①          |       | 1,000 | -1,000    |    |
| 前年度繰越金②           |       | 200   | -200      |    |
| 収入合計(1)=①+②       |       | 1,200 | -1,200    |    |
| II. 支出の部          |       |       |           |    |
| 管理費               |       | 700   | -700      |    |
| 消耗品費              |       | 700   | -700      |    |
| 当期支出合計(2)         |       | 700   | -700      |    |
| 次年度繰越金(3)=(1)-(2) |       | 500   | -500      |    |

- 報告型は企業会計の損益計算書のように当期の収支差額の後に入ります。

| 勘定科目              | 予算(A) | 決算(B) | 増減(A)-(B) | 備考 |
|-------------------|-------|-------|-----------|----|
| I. 収入の部           |       |       |           |    |
| 会費収入              |       | 1,000 | -1,000    |    |
| 会費収入              |       | 1,000 | -1,000    |    |
| 当年度収入合計①          |       | 1,000 | -1,000    |    |
| II. 支出の部          |       |       |           |    |
| 管理費               |       | 700   | -700      |    |
| 消耗品費              |       | 700   | -700      |    |
| 当期支出合計②           |       | 700   | -700      |    |
| 当年度収支差額(1)=①-②    |       | 300   | -300      |    |
| 前年度繰越金(2)         |       | 200   | -200      |    |
| 次年度繰越金(3)=(1)+(2) |       | 500   | -500      |    |

#### 【補足】

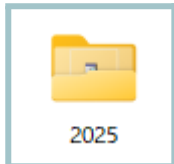
- 運用途中での部門の追加や削除は出来ませんが、ひな型科目の変更は出来ません。
- 準備段階で、ひな型科目の選択の間違いに気付いた時は、データパス名で設定したデータフォルダを削除すると、新たに部門登録が出来るようになります。

## 4. 部門登録や勘定科目の選択をやり直したい場合

- 勘定科目の選択や部門登録をやり直したい場合は、次のようにしてください。

### 仕訳伝票が無い段階

- データパス名を相対パス名にしている場合は、会計ソフトのフォルダの中に次のようなデータフォルダがあります。
- この例のように、該当するフォルダを削除すると、最初から部門登録が出来るようになります。

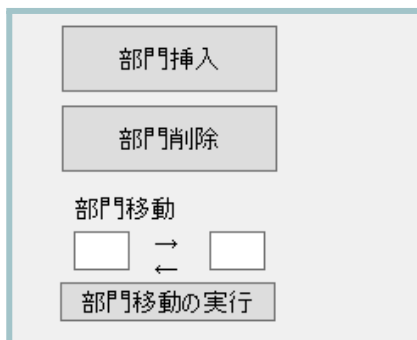


### 既に仕訳がある場合

- 既に仕訳がある場合は、次に説明する「運用途中での部門の変更」で修正してください。

## 5. 運用途中での部門の変更

- 運用途中での部門挿入、削除、入れ替えは、下記の操作を行ってください。この操作を行う前に必ずバックアップコピーを取ってから行ってください。



### 部門の挿入

- 挿入したい位置の一つ下にカーソルポインタを移動させて、「部門挿入」のボタンを押してください。部門の挿入例です。

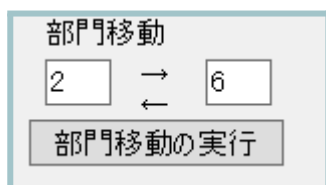
| code | 部門の名称 | 部門区分 | 入力区分=1 |
|------|-------|------|--------|
| 1    | 宗教活動  | 1    |        |
| 2    | 一般会計  | 2    | 1      |
| 3    | 〇〇祭   | 2    | 1      |
| 4    |       |      |        |
| 5    | ◇◇行事  | 2    | 1      |
| 6    | 収益事業  | 1    |        |
| 7    | 会館運営  | 2    | 1      |
| 8    | 駐車場   | 2    | 1      |

## 部門削除

- 削除したい部門の位置にカーソルポインタを移動させて、「部門削除」のボタンを押してください。

## 部門の入れ替え

- 入れ替えをしたい部門コードを入力して、「部門移動の実行」ボタンを押してください。



部門移動

2 → 6

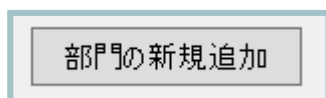
←

部門移動の実行

この例では部門番号の2と6が入れ替わります。

## 部門の新規追加

- 部門の最後に新しい部門を追加したい場合は、部門の新規追加ボタンを押してください。



部門の新規追加

以上の何れかの操作を行ったら“実行”ボタンを押してください。

勘定科目の設定画面に入りますが、そのまま終了すると変更した内容がすべての部門に反

このような操作が必要な理由は、

運用途中ではすでに仕訳が入っています。この仕訳は部門コードや科目コード、補助科目コードとすでに連携していますので、これらも同時に更新しなければ正常な会計が出来なくなるためです。

これらの操作を行う前には必ずバックアップコピーを取ってから行ってください。